

令和5年度第3回長野市社会福祉審議会児童福祉専門分科会
 (長野市版子ども・子育て会議)
 会議要旨

- 開催日時 令和6年1月24日(水) 午後1時30分から午後2時30分まで
- 開催場所 長野市役所第一庁舎7階 第一・第二委員会室
- 出席委員 水口委員、茅野委員、塚原委員、和田委員、塚田委員、石田委員、飯島委員、重野委員、松田委員
- 欠席委員 渡邊委員、野澤委員、宮下委員、田中(宗)委員、中島委員、青木委員、田中(亜)委員、中村委員
- 事務局出席者 島田こども未来部長、伊東こども政策課長、宮下子育て家庭福祉課長、丸山保育・幼稚園課長、吉澤こども総合支援センター所長ほか
- 傍聴者 なし
- 報道機関 1社

発言者	内容
	1 開会
会長	2 挨拶
事務局	3 議事 (1) 令和6年度 長野市の保育所等保育料(利用者負担)について 資料1に基づき説明 《質疑応答》
委員	令和7年度以降の保育料についてお聞きしたい。県が3歳未満児の保育料の軽減策を示しているが、市としてはどのような方向性なのか。
事務局	前向きに検討したいが、県の来年度予算の全容がまだ見えていない。県が最終的にどう詰めていくか、状況を見ながら、市としても考えていきたい。
事務局	(2) その他 保育所型認定こども園の認定について 資料2に基づき説明 《質疑応答》 なし
事務局	(2) その他 子どもの体験・学び応援モデル事業について 資料3に基づき説明 《質疑応答》

発言者	内容
委員	来年度は4月から1年間有効という理解でよろしいか。
事務局	お見込みのとおり。令和6年4月から令和7年3月末まで1年間通しでできるよう考えている。
委員	<p>対象を小学生未満にも広げてほしいという声を保護者から数多く聞いた。来年度の児童数が減少する分、ひと学年ずつでも増やしていただきたい。</p> <p>現時点で利用登録をしていない方が約4割いる。その中には習い事をしていない方も含まれると思うが、そのような方に体験・学びの機会を提供するのがこの事業の主旨だと思う。利用しやすくなるよう検討いただきたい。</p>
事務局	<p>多感な小・中学生に体験・学びのきっかけ作りをしたいというのが本事業の主旨。まずは一人でも多くの小・中学生にご利用いただきたいと考えている。</p> <p>系統的に使いやすくすること、あるいは、地域コーディネーターのサポートにより、利用できない子どもが極力少なくなるよう配慮していきたい。</p>
委員	外へは出づらい子どもや発達障害のある子どもも楽しい体験ができた、という親御さんの言葉を聞いた。再度このような機会をいただければ、子どもたちも様々な挑戦ができると思う。またよろしくお願ひしたい。
事務局	特性のあるお子さんのために、地域コーディネーターが働きかけてプログラムを作成した実例がある。来年度はこども未来部で持っているリソースや地域・団体の方々との連携を強め、総力を挙げて、子どもの特性に応じたものを提供できるよう努めたい。
委員	利用者数の傾向が分かれば教えてほしい。また、体験プログラムよりも教育プログラムの方が多かったとのことだが、分析や手応えを教えてください。
事務局	<p>まず、利用者数の傾向について。事業完了後に利用者のアンケートを集計し、検証を進める予定。</p> <p>教育プログラムと体験プログラムについて。体験プログラムは、未体験のことを単発で行うイメージのもの。教育プログラムは、音楽やスポーツなど、打ち込みたいものを見つけているお子さんが、より探求・上達するためにご活用いただく想定でいる。新たなチャレンジも、習い事に集中する機会もどちらも提供できたと考えている。</p>
委員	<p>スポーツ観戦チケットを自ら購入する子どもがいた一方で、普段通っている学習塾にあてられるなど、子どもが主体的に体験を選択する経験が無く終わってしまったケースもある。</p> <p>子どもたちにプログラムの一覧が渡り、それを見て自分で考えられる工夫をすると、子どもの興味関心に沿った体験ができる機会が増えると思う。次年度以降に期待している。</p>

発言者	内容
事務局	子どもが考え、子どもに選んでもらいたい。それをどうやって保護者に伝えながら、子どもにやってもらうかは大変悩ましく、考慮しながらやってきた。次年度に向けて更に工夫していきたい。
事務局	<p>4 その他 ヤングケアラーの冊子について</p> <p>説明</p> <p>《質疑応答》</p>
委員	リーフレットはホームページからダウンロード可能か。
事務局	市ホームページに掲載しており、ダウンロードして印刷もしていただける。また、研修や会議でお配りいただく機会があれば、ご相談いただければ印刷物自体の提供も可能。
委員	<p>4 その他 長野市子育て支援事業所連絡協議会主催セミナーについて</p> <p>長野市子育て支援事業所連絡協議会主催で、ワークライフバランスセミナー「パパの育休リターンズ」という啓発事業を実施する。ぜひご参加いただきたい。</p>
	5 閉会